

機能比較

ActiveReports for .NET / JS

最終更新日 : 2024 年 4 月 10 日

本資料は、ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS の機能の違いを一覧にしたものです。 .NET から JavaScript への移行を検討される際の資料としてご活用ください。

なお、本資料は 2024 年 4 月現在の情報に基づき記載しています。内容は予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。本資料の対象は以下の製品です。

※ActiveReports for .NET には Professional エディションでのみ使用可能な機能があります。詳細は[こちらのページ](#)をご覧ください。

製品名	動作プラットフォーム
ActiveReports for .NET 18.0J Professional	.NET
ActiveReportsJS (V4.2J)	JavaScript

目次

- 互換性について** 2
- コンポーネント** 3
 - コントロール 3
 - レポート形式 3
- デザイナー** 4
 - ページレポート 4
 - RDL レポート 5
 - セクションレポート 6
 - ダッシュボード 7
- 共通** 8
- 表示 / 出力** 9
 - ビューワ 9
 - 入力 9
 - 出力 10
 - 日本仕様 13
 - グラフ 13
 - バーコード 16



互換性について

ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS は、シリーズ間で機能と操作性を継承しますが、帳票の生成を行うエンジン部分は各製品で異なるため、互換性が保たれておりません。例えば ActiveReports for .NET と ActiveReportsJS ともに JavaScript 環境用のビューフを提供していますが、ActiveReports for .NET はサーバーサイド（.NET 環境）で帳票の生成を行うのに対して、ActiveReportsJS はクライアントサイド（ブラウザ上）で帳票の生成を行います。

ActiveReports for .NET を使用して作成した帳票定義ファイル（rdlx 形式）は、ActiveReportsJS に付属する帳票デザイナーに読み込むことで ActiveReportsJS の帳票定義ファイル（rdlx-json 形式）に変換することが可能です。ただしその逆（rdlx-json 形式から rdlx 形式）を行うことはできません。また、ActiveReportsJS ではセクションレポート（コードベース/XML ベースともに）を使うことができません。

ActiveReports for .NET で開発したアプリケーションを ActiveReportsJS に移行する場合は、前述の帳票定義ファイルを除き、新規のアプリケーションとして開発し直す必要があります。





コンポーネント

コントロール

	ActiveReports for .NET					ActiveReports JS
	Windows Forms	WPF	ASP.NET Web Forms	JavaScript	ASP.NET Core Blazor	JavaScript
Windows Forms 用ビューワ	○	—	—	—	—	—
WPF ビューワ	—	○	—	—	—	—
WebView	—	—	○	—	—	—
JS ビューワ	—	—	—	○	—	○
Blazor ビューワ	—	—	—	—	○	—
デザイナー用コントロール ・ Designer ・ ReportExplorer ・ Toolbox ・ LayerList ・ GroupEditor ・ ReportsLibrary	○	—	—	—	—	—
Web デザイナ用 JavaScript ライブラリ	—	—	—	○	—	○
Blazor デザイナ	—	—	—	—	○	—

レポート形式

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
ページレポート	RDLX ファイル (*.rdlx)	○	△※1
	RDLX-json ファイル (*.rdlx-json)	—	○
RDL レポート	RDLX ファイル (*.rdlx)	○	△※1
	RDLX-json ファイル (*.rdlx-json)	—	○
セクションレポート	クラスファイル (*.vb, *.cs)	○	—
	RPX ファイル (*.rpx)	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
ダッシュボード	RDLX ファイル (*.rdlx)	○	—
	RDLX-json ファイル (*.rdlx-json)	—	○

※1 デザイナに読み込み後、rdlx-json 形式に変換されます。rdlx 形式への保存はできません。

デザイナー

ページレポート

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	ページ単位の設計	○	○
レポートコントロール	TextBox	○	○
	Table	○	○
	Tablix	○	○
	Chart	○	○
	List	○	○
	BandedList	○	○
	SparkLine	○	○
	FormattedText	○	—
	Bullet	○	○
	Barcode	○	○
	Line	○	○
	Container	○	○
	Shape	○	○
	Image	○	○
	SubReport	○	○
	OverflowPlaceholder	○	○
	CheckBox	○	○
	InputField	○	○※1
	MixedFormatText	—	○
	Map	○	—
TableOfContents	○	○	
レポートウィザード	対話形式でのデータソース設定	○	—
テーマ	テーマファイル	○ (*rdlx-theme)	○ (*rdlx-json-theme)
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
スクリプト	VB.NET	○	—
レイヤー	各レイヤーの表示/非表示や出力先の設定	○	○
複数ページレイアウト	レポート内に複数ページのレイアウトをデザイン	○	○

※1 チェックボックス形式は非対応

RDL レポート

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	フリーレイアウトの設計	○	○
レポートコントロール	TextBox	○	○
	Table	○	○
	Tablix	○	○
	Chart	○	○
	List	○	○
	BandedList	○	○
	SparkLine	○	○
	FormattedText	○	—
	Bullet	○	○
	Barcode	○	○
	Line	○	○
	Container	○	○
	Shape	○	○
	Image	○	○
	SubReport	○	○
	CheckBox	○	○
	InputField	○	○※1
MixedFormatText	—	○	
Map	○	—	
TableOfContents	○	○	
レポートウィザード	対話形式でのデータソース設定	○	—
テーマ	テーマファイル	○ (* .rdlx-theme)	○ (* .rdlx-json-theme)
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
スクリプト	VB.NET	○	—
レイヤー	各レイヤーの表示/非表示や出力先の設定	○	○
マスターレポート	マスターレポートファイル (*.rdlx-master) でデザイン	○	—
マルチデータソース	複数データソースの使用	○	○
マルチレイアウト	レポート内に複数のレイアウトをデザイン	○	○

※1 チェックボックス形式は非対応

セクションレポート

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	セクション単位の設計	○	—
セクション	帳票全体のヘッダ/フッタ	○	—
	ページ単位のヘッダ/フッタ	○	—
	グループ単位のヘッダ/フッタ	○	—
	詳細	○	—
レポートコントロール	TextBox	○	—
	Label	○	—
	BarCode	○	—
	Chart	○	—
	CheckBox	○	—
	Picture	○	—
	Line	○	—
	Shape	○	—
	RichTextBox	○	—
	PageBreak	○	—
	SubReport	○	—
	ReportInfo	○	—
	CrossSectionLine	○	—
	CrossSectionBox	○	—
	InputFieldText	○	—
InputFieldCheckBox	○	—	



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—
スクリプト	C#、VB.NET	○	—

ダッシュボード

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
設計方式	フリーレイアウトの設 計	○	○
レポートコントロール	TextBox	○	○
	Table	○	○
	Tablix	○	○
	Chart	○	○
	List	○	○
	BandedList	○	○
	SparkLine	○	○
	Bullet	○	○
	Barcode	○	○
	Line	○	○
	Container	○	○
	Shape	○	○
	Image	○	○
	SubReport	○	○
	CheckBox	○	○
	InputField	○	○※1
MixedFormatText	○	○	
TableOfContents	○	○	
レポートウィザード	対話形式でのデータソ ース設定	○	—
テーマ	テーマファイル	○ (* .rdlx-theme)	○ (* .rdlx-json-theme)
スタイルの管理	レポートデザインのス タイルの再利用	○	—
スクリプト	VB.NET	○	—
レイヤー	各レイヤーの表示/非 表示や出力先の設定	○	○



マルチデータソース	複数データソースの使用	○	○
マルチレイアウト	レポート内に複数のレイアウトをデザイン	○	○

※1 チェックボックス形式は非対応

共通

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
各種設定	ページ設定	○	○
	プリンタ設定	○	—
	グリッド表示の有無	○	○
	グリッド吸着の有無	○	○
	グリッド間隔の指定	○	○
	ルーラー表示の有無	○	○
	プレビューページ数の指定	○※1	—
	単位の指定	○	○
	コントロール削除時の確認ダイアログ表示	○	—
帳票レイアウトのインポート	Microsoft Excel	○	○
	Microsoft Access	○	—
	Crystal Reports	○	—
	SSRS (SQL Server Reporting Services)	○	—
その他	スナップライン	○	○
	ガイドライン	○	—
	パンモード	○	—
	プレビュー	○	○
	拡大／縮小表示	○	○
	マウスで拡大／縮小	○	○
	各種書式設定	○	○
	アライメント設定	○	○
	Z オーダーの設定	○	○
	アンバウンドフィールドの追加	○	—
	パラメータの追加	○	○
	クエリデザイン	○	—
	レポートパーツ	○	—



※1 デスクトップデザイナー (VS IDE 含む) のみ設定可能

表示/出力

ビューワ

	ActiveReports for.NET					ActiveReports JS
	Windows Forms	WPF	ASP.NET Web Forms ^{※1}	JavaScript	ASP.NET Core Blazor	JavaScript
印刷	○	○	○	○	○	○
拡大/縮小表示	○	○	○	○	○	○
見出しマップラベル	○	○	○	○	○	○
ページ移動	○	○	○	○	○	○
サムネイル表示	○	○	—	—	—	—
単一・複数・連続ページ表示	○	○	○	○	○	○
検索 (ハイライト表示)	○	○	○	○	○	○
パラメータ	○	○	○	○	○	○
クリップボード	○	—	—	—	—	—
注釈機能	○	—	—	—	—	—
ツールバーのカスタマイズ	○	○	○	○	○	○
サイドバーの表示位置の変更	—	—	—	—	—	○
スナップショット	○	—	—	—	—	—
ページ設定ダイアログ	○	○	—	—	—	—
ショートカットキー	○	○	—	—	—	—
マウスで拡大/縮小	○	○	—	—	—	—
ゲラモード	○	○	○	○	○	○

※1 "HTML ビューワ"形式を比較対象としています

入力

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
データ	ADO.NET データプロバイダ	○	—



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	ADO.NET データクラス (DataSet、DataTable、DataReader、DataView)	○	—
	MySql データプロバイダ	○	—
	PostgreSQL データプロバイダ	○	—
	SQLite データプロバイダ	○	—
	XML データ	○	—
	CSV データ	○	○
	JSON データ	○	○
	Excel データ	○	—
	カスタム	○	—
	アンバウンド	○	—

出力

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
エクスポート	PDF	○	○
	HTML	○	○
	Excel	○	○※1
	TEXT	○	—
	TIFF	○	—
	RTF	○	—
	RDF	○	—
	Image (BMP、EMF、GIF、JPEG、TIFF、PNG)	○	—
	XML	○	—
	WordHTML (.doc)	○	—
	CSV	○	○※2
	JSON	○	—
	Word (.docx)	○	—
印刷	プレビューなし印刷	○	○
	用紙サイズ・方向	○	○



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	余白	○	○
	綴じ代（見開きページ）	○ ^{※3}	—
	丁合い	○	—
	両面印刷	○	—
	給紙トレイ	○	—
	サイズ処理（用紙に合わせる、N-UP 印刷）	○	—
PDF エクスポート	印刷プリセット	○	—
	電子署名	○	—
	タイムスタンプ	○	—
	長期署名（PAdES）	△ ^{※7}	—
	透過画像	○	—
	PDF バージョン	○ ※1.1~2.0	○ ※1.3~1.7
	PDF フォーム	○	○
	PDF/A	○	○ ^{※4}
	PDF/UA-1	○	—
	外字	○	○ ^{※5}
	IVS 文字	○	—
	日本語のフォント埋め込み／非埋め込みの選択	○	— ^{※6}
	日本語の太字	○	—
	縦書き	○	—
	マルチランゲージ	○	—
	印刷時透かし表示	○	—
セキュリティ設定	○	○	
Excel エクスポート	Excel 2007（OpenXML）形式ファイル	○	○
	読み取りパスワード	○	○
	書き込みパスワード	○	—
	デフォルトカラーパレットの利用	○	—
	用紙サイズ・方向の設定	○	○



		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
	Excel 95/97/2000 /XP/2003 (BIFF) 形式ファイル	○	—

※1 xlsx 形式のみ出力可能

※2 Table と Tablix 上に表示されているデータのみ出力可能

※3 セクションレポートのみ対応

※4 PDF/A-2b と PDF/A-3b のみ対応

※5 ファイル方式のみ対応しています。Windows の外字エディタで作成したものは表示できません

※6 日本語フォントは常に埋め込まれます

※7 長期署名に対応した PDF ファイルを作成可能です。長期検証情報を追加するには外部サービスが必要です



日本仕様

	ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
背景の網掛け・グラデーション	○	—
長体	○	○
縮小して全テキストを表示	○	○
ワードラップ無効化	○	○
縦書き	○	○※1
縦中横	○	○※1
均等割付	○	○
文字ピッチ	○	○
行間の設定	○	○
角丸のサイズ指定	○	○
角丸罫線	○	○

※1 ビューワでの表示とHTMLエクスポートのみ対応

グラフ

		ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
		セクション レポート	ページ/RDL レポート/ダッシュ ボード		
		Chart	ChartClassic	Chart	
2D グラフ	縦棒	○	○	○	○
	積層縦棒	○	○	○	○
	積層縦棒 (%)	○	○	○	○
	横棒	○	○	○	○
	積層横棒	○	○	○	○
	積層横棒 (%)	○	○	○	○
	ガント	○	○	○	○
	プロット(散布図)	○	○	○	○
	プロットXY	○	—	—	—
	ドットプロット	—	○	—	—
	バブル	○	○	○	○
	バブルXY	○	—	—	—
	折れ線	○	○	○	○
	折れ線XY	○	—	—	—
	ベジエグラフ/平滑線	○	○	○	○
	ベジエXY	○	—	—	—
	HiLo	○	—	—	—



	ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
	セクション レポート	ページ/RDL レポート/ダッシュ ボード		
	Chart	ChartClassic	Chart	
HiLoOpen	○	—	—	—
HiLoClose	○	○	○	○
HiLoOpenClose	○	○	○	○
ローソク足	○	○	○	○
カギ足	○	○	—	—
練行足	○	○	—	—
新値三本足	○	○	—	—
ポイント&フィギュア	○	○	—	—
円	○	○	○	○
分割円	—	○	○ ^{*1}	○ ^{*1}
ドーナツ	○	○	○	○
分割ドーナツ	—	○	○ ^{*1}	○ ^{*1}
ピラミッド	○	○	○	○
ファンネル	○	○	○	○
エリア	○	○	○	○
積層エリア	○	○	○	○
積層エリア (%)	○	○	○	○
ポーラー	—	—	○	○
積層ポーラー	—	—	○	○
積層ポーラー (%)	—	—	○	○
スパイラル	—	—	○	○
積層スパイラル	—	—	○	○
積層スパイラル (%)	—	—	○	○
レーダーエリア	—	—	○	○
レーダーバブル	—	—	○	○
レーダー散布図	—	—	○	○
レーダー折れ線	—	—	○	○
レンジエリア	—	—	○	○
レンジ縦棒	—	—	○	○
レンジ横棒	—	—	○	○
ゲージ	—	—	○	○
3D グラフ	棒	○	○	—
	棒 (ピラミッド)	○	—	—
	棒 (円柱)	○	—	—



	ActiveReports for .NET			ActiveReportsJS
	セクション レポート	ページ/RDL レポート/ダッシュ ボード		
	Chart	ChartClassic	Chart	
横棒	○	○	—	—
集合棒	○	—	—	—
積層棒	○	○	—	—
積層棒 (%)	○	○	—	—
横積層棒	—	○	—	—
横積層棒 (%)	—	○	—	—
ガント	○	○	—	—
散布図	—	○	—	—
散布図 (直線結合)	—	○	—	—
散布図 (平滑線結合)	—	○	—	—
ドットプロット	—	○	—	—
バブル	—	○	—	—
折れ線	○	○	—	—
ベジェグラフ/平滑線	○	○	—	—
HiLoClose	—	○	—	—
HiLoOpenClose	—	○	—	—
ローソク足	—	○	—	—
カギ足	○	○	—	—
練行足	○	○	—	—
新値三本足	○	○	—	—
ポイント&フィギュア	—	○	—	—
円	○	○	—	—
分割円	—	○	—	—
ドーナツ	○	○	—	—
分割ドーナツ	—	○	—	—
ピラミッド	○	○	—	—
ファンネル	○	○	—	—
リング	○	—	—	—
エリア	○	○	—	—
積層エリア	○	○	—	—
積層エリア (%)	○	○	—	—

※1 オフセットを設定することで対応



バーコード

		ActiveReports for .NET	ActiveReportsJS
バーコード	ANSI39(ANSI 3 of 9)	○	○
	ANSI39 フルアスキー (ANSI Extended 3 of 9)	○	○
	BC412	○	—
	Code 2 of 5	○	—
	Code_11	○	—
	CODE128	○	○
	CODE39	○	○
	CODE39 フルアスキー (Extended Code 39)	○	○
	CODE49	○	○
	CODE93	○	○
	CODE93 フルアスキー (Extended Code 93)	○	○
	DataMatrix	○	○
	GS1 DataMatrix	○	○
	GS1 DataBar(RSS-14)	○	○
	GS1 DataBar Expanded(RSS Expanded)	○	○
	GS1 DataBar Expanded Stacked(RSS Expanded Stacked)	○	○
	GS1 DataBar Limited(RSS Limited)	○	○
	GS1 DataBar Stacked(RSS-14 Stacked)	○	○
	GS1 DataBar Stacked Omnidirectional(RSS-14 Stacked Omnidirectional)	○	○



GS1 DataBar Truncated(RSS-14 Truncated)	○	○
GS1-128 (コンビニバーコード 旧称 UCC/EAN-128)	○	○
GS1 QR barcode	○	○
HiBCCode128	○	—
HIBCCode39	○	—
IATA_2_of_5	○	—
IMB (Intelligent Mail Barcode)	○	—
IntelligentMailPackage	○	—
ISBN	○	—
ISMN	○	—
ISSN	○	—
ITF(Code25intlv・Interleaved 2 of 5)	○	—
ITF14	○	○
JAN13 (EAN13)	○	○
JAN8 (EAN8)	○	○
Matrix 2 of 5	○	—
MaxiCode	○	—
MicroPDF417	○	○
MSI	○	—
NW-7 (CODABAR)	○	○
PDF417	○	○
Pharmacode	○	—
Plessey	○	—
POSTNET	○	—
PZN	○	—
QRコード	○	○
RM4SCC	○	—
SSCC_18	○	—
Telepen	○	—
UPC/A	○	○
UPC/E	○	○



	カスタマバーコード (郵便バーコード)	○	○
	マイクロ QR コード	○	—
	Aztec	○	○





● お問い合わせ

ActiveReports への移行に関するご質問やご相談は随時お受けしております。

メシウス株式会社 Developer Solutions 事業部 営業部

<https://developer.mescius.jp/about-us/contact#sales>

